病床機能報告を活用した自院の立ち位置分析Dashboard (R5年度病床機能報告)

Dashboard for positioning analysis based on regional hospital function reports (ポレホ)

解説書

会員番号:7032 小塩 誠

【本ツールの目的】

本ツールは、病床機能報告(R5年度)において、全国の病床機能報告で得られる経営戦略立案上、重要なデータに絞り可視化を行うものである。

【本ツール開発の動機】

- ・病床機能報告は、多種多様なデータが格納されているが、外来機能報告でしか得られず、かつ、経営戦略上の重要ファクターのみに絞ったものを パラメーターとして選定。
- ・とりわけ、今回は後述する項目の可視化を行った。これにより、これまで"DPC公開データ(退院患者調査)"では得られなかった、病床機能を総括した形での役割をピンポイントで瞬時に概要を掴むことができる。本ツールの特徴は、ピンポイントである。他にいろいろと見れるものはあるが、シンプルに今、新地域医療構想を踏まえて、自院の立ち位置を知る上で、重要でかつ、これまで把握出来なかった重要ファクターに着目したものである。

【本ツールの愛称】

- ・ノウハウを惜しみなく会員に広く提供することから、会員から重宝され、愛されるツールであってほしいという願いがある。
- ・そのため、本ツール機能を略し、呼びやすく、覚えやすいものを考案し、以下のように命名した。

Dashboard for positioning analysis based on regional hospital function reports (ポレホ)

【本ツールと留意点と課題】

- ・本ツールは、あくまでもピンポイントにDPC公開データを補完すべく代表的な指標で把握しようとするものである。
- ・本来であれば、他の指標も散りばめることは可能であるが、視点が散漫となるため、他の分析に関しては、確実で本データを参考に、思考を巡らして頂くことを期待するものである。

データ名概要	データ名	出所	参照先
病床機能報告	•R5_2023	出典:厚労省 病 床機能報告について	URL: https://www.mhlw.go .jp/stf/seisakunitsuite /bunya/0000055891 html

-Contents-

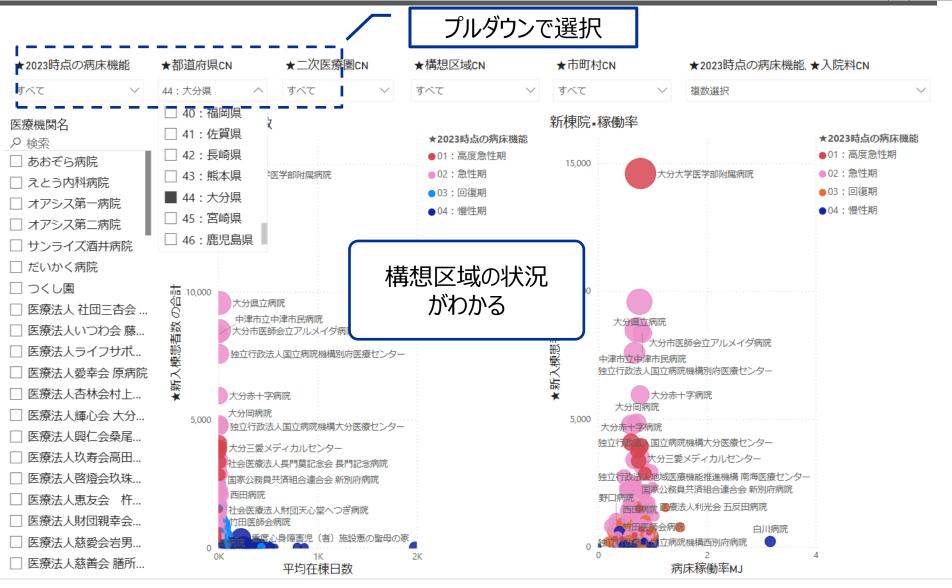
- 1. 病床機能別ポジション
- 2. 病床機能別稼働×在院
- 3. 病床機能別稼働×在院+入院料
- 4. 病床機能別稼働・在棟日数
- 5. 病棟別・病床機能別稼働・在棟日数
- 6. 入院, 予定·緊急別割合
- 7. 入院経路_件数・割合
- 8. 退院経路_件数•割合
- 10. 入·退院経路_件数·割合
- 11. 分娩件数

R5年度 2023年度病床機能報告Dashboard

病床機能報告を活用した自院の立ち位置分析Dashboard

Dashboard for positioning analysis based on regional hospital function reports (ポレホ)

-Contents-病床機能別P稼 病棟別 病床機 入院_予定・緊 退院経路_件 病床機能別ポジ 病床機能別P稼 病床機能別稼 入院経路 件 入 • 退院経路 働×在院+入院 能別稼働・在棟 分娩件数 在宅 intro 働×在院 働・在棟日数 急別割合 数・割合 数・割合 件数 • 割合 ション 料 日数 -一括エリア指定-★都道府県CN ★二次医療圏CN ★構想区域CN ★市町村CN すべて 45: 宮崎県 4501:宮崎東諸県 すべて 収載データベース年度 · R5_2023 出典:厚労省 病床機能報告について URL: https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000055891.html 次のページへ 作成者:社会保険田川病院 院長補佐 小塩 誠 連絡先: kojio@s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp 1/12 >



https://app.powerbi.com/view?r=eyJrI joiNjE5MDU5NjktNWFhNy00ZGZjLWIx Y2ItNzQ3MGY1NmI0ZGE5IiwidCI6Ijg1 NGYxOTQzLWExZTYtNGVjNS1hN2VhLT g5Nzk4YWJiYzUzYyJ9